

多良木町長 吉 瀬 浩一郎 様

多良木町議会議長 高 橋 裕 子

一般質問について

令和2年度第6回多良木町議会（3月定例会議）において、次のとおり質問される予定であるから、あらかじめ通知します。

質 問 者 ⑨久保田 武治 議員

質 問 事 項	質 問 要 旨	質問の相手
1 町長の討議資料より	(1)災害に強く人にやさしいまちづくり。「困った」が「希望に」をスローガンに掲げられたが、どのように具体化を進めていかれるのか（災害、町民のくらし・福祉の向上、人口減少、人材育成と定着、関係交流人口を通じての移住定住、住宅の整備、日本遺産の活用と観光戦略など）	町 長
2 コロナ対策と支援策について	(1)全国での感染者が減少しているが、「ワクチン頼み」にならないように、検査の充実も求めるべきではないか  (2)町民への生活支援策として、どのような施策をお考えか  (3)この間、県の緊急事態宣言で大きな影響を受けた飲食業などへの支援策について伺いたい	町 長
3 子育て支援について	(1)コロナ禍で、子育て世代の負担が増加しており、支援策としてどのようなものをお考えか	町 長
4 児童生徒の自殺問題について	(1)文科省のまとめで、児童生徒の自殺が過去最多とのショッキングな報道がなされたが、どのように受け止められているのか  (2)教育の現場では、どのような態勢や対策がなされているのか	町 長 教育長
5 ジェンダー平等について	(1)今回、東京五輪・パラリンピック組織委員会の前会長の辞任問題はジェンダー平等の日本の後進性を世界にさらすことになったが、どのような認識を持たれたか  (2)学校現場や社会教育現場での、ジェンダー平等についての教育はどのように行われているのか。また、今後のあり方や方向性について伺いたい	町 長 教育長

	(3) 今後、行政や関連組織での女性の配置や登用をどのように進められるのか	
6 球磨川流域の治水について	(1) 流域治水に計画策定からの「住民参加」が必要と思うがどうか  (2) 球磨川豪雨検証委員会は、検証をやり直すべきと思うが、どのようにお考えか  (3) 流水型ダムは今後の治水対策メニューから除外すべきと思うが、どのようにお考えか  (4) ハザードマップ策定の進捗状況と内容について	町 長

質 問 者            ④坂口 幸法 議員

質 問 事 項	質 問 要 旨	質問の相手
1 第6次多良木町総合開発計画の策定について	(1) 将来、本町をどのような「まち」にしていくのか、そのためにだれが、どのように「こと」をしていくのかを総合的・体系的にまとめ、すべての計画の基本となるもので、いわば本町の「まちづくりを進めていくための道しるべ」だと言える第6次多良木町総合開発計画の策定にあたっての現在の進捗状況と今後の取り組み（タイムスケジュール等）についての考えは  (2) 総合開発計画の策定にあたっては、まちづくりの指針となり長期的にわたって町民、事業者、行政がともに基本理念や将来像を共有することができるメリットがあると思われるが、その反面長期計画であるため、社会状況の変化や首長の交代に伴って計画期間中の見直しが必要となることや、策定しても多くの場合は行政の計画として活用されることが大半で、町民の日常生活に必要な計画とはなり得ていないというデメリットもあると思われるが、今後の策定にあたっては、どのようなコンセプト（概念）や将来ビジョン（方向性）を持って取り組まれるのか  (3) 新しい総合開発計画を策定（作成）するにあたっては、その策定のプロセスが大切だと思われる。町民の皆様と一緒に「あるべきまちの姿」を描き、共有し、その実現に向けて共に取り組んでいけるような総合開発計画にするため、町民のまちづくりに関するアンケート結果による意向調査を基に、これからのまちづくりの基盤とも言える「協働のまちづくり」の第一歩として、総合開発における「多良木町の将来像」や「まちづくりのアイデア」などを考える『まちづくり町民ワークショップ《町民未来会議》（仮称）』の設置開催や、そのことを町民、学識経験者、関係	町 長 教育長

	団体推薦者、町議会議員からなる『総合開発計画審議会（仮称）』で審議することも今後は重要であると思われるが、どのようにお考えか	
2 町指定無形民俗文化財について	(1) 政府は無形文化財と無形民俗文化財の登録制度新設を柱とする文化財保護法改正案を閣議決定した。既存の指定制度より基準を緩やかにし、継承が危ぶまれる地域の祭りや郷土料理などを幅広く保護する狙いである。改正案には地方自治体が、有形、無形に関係なく独自の登録制度を条例で設けることができる規定も盛り込んだ。このことを踏まえ今後、登録制度を導入する考えはあるか	町長 教育長

### 質問者 ⑦源嶋 たまみ 議員

質問事項	質問要旨	質問の相手
1 住宅の整備について	(1) 老朽化した町営住宅は今後どのようにされるのか伺いたい  (2) これからの課題として住宅の整備とあるが、どのようにされたいのか  (3) 空き家バンクの登録状況と活用例を伺いたい	町長
2 総合開発計画について	(1) 総合開発計画作成の進捗状況について伺いたい  (2) 新たな総合開発計画の各事業部門におけるメインとなる事業について伺いたい	町長 教育長
3 コロナ対策と支援について	(1) 各課における対策と支援状況を伺いたい  (2) 国、県の支援を町民にどのように伝達されているのか伺いたい	町長 教育長

### 質問者 ⑩猪原 清 議員

質問事項	質問要旨	質問の相手
1 町政2期目で取り組むべき最重要課題とその解決に向けた行動計画について	(1) いよいよ町長として2期目がスタートしたが、町長が考える町政の最重要課題は何だと考えるか。また、課題解決に向けた行動計画はどのように描いているか具体的に伺いたい	町長
2 第6次総合開発計画について	(1) 多良木町第6次総合開発計画策定に向け町民に対するアンケート調査を実施されたが、実施結果（対象者、回収率、回答の内容等）はどうであったか。また、その結果を計画にどのように反映させるのか具体的に伺いたい	町長

3 町職員の接遇能力の向上策について	(1)町長は1期目から「役所は最大のサービス産業」と謳ってこられたが、実際に職員の接遇力を向上させるために今後どのような方策を講じられるのか伺いたい	町長
4 子育て支援について	(1)本町でも子育て支援として、給食費の半額助成や各種の給付金など手当はされているが、近隣町村では若年世代の定住策として(未)就学児童を持つ世帯に対する支援が本町以上になされている。本町でも支援の更なる拡充が望まれると考えるが、追加の支援策を講じる考えはないか伺いたい	町長 教育長
5 空き家対策について	(1)平成26年11月に施行された「空家等対策の推進に関する特別措置法」によると、倒壊の恐れがある等の「特定空家」については、市町村が撤去や修繕を命じ、行政代執行を可能にすることを規定している。本町にもこれに該当する空き家が存在すると思うが、特措法に基づいた措置等は講じるべきではないか	町長

### 質問者 ②中村 正徳 議員

質問事項	質問要旨	質問の相手
1 町長公約について	(1)2期目に向けて「公約」これからの課題を掲げておられるが具体的内容について伺いたい (ア)興味人口・交流人口・関係人口を経て移住定住につながるとは  (イ)住宅の整備を掲げておられるが  (ウ)災害に強く人にやさしい町づくりとは	町長
2 コロナワクチン接種について	(1)多良木町におけるワクチン接種はどのように進められるのか	町長
3 機構改革について	(1)今般の機構改革において、企画観光課の中に歴史観光係が新設されるが目指すものはなにか	町長

### 質問者 ⑤村山 昇 議員

質問事項	質問要旨	質問の相手
1 くま川鉄道の完全復旧に向けての取り組みについて	(1)くま川鉄道代替バス運行について伺いたい  (2)特定大規模災害等鉄道施設災害復旧補助事業について伺いたい  (3)「くま川鉄道再生協議会」設置について伺いたい	町長

	(4) 完全復旧期間等について伺いたい	
	(5) 復旧費・復旧後の運営費（構成市町村の財政負担含む）等について伺いたい	

質 問 者 ⑫落合 健治 議員

質 問 事 項	質 問 要 旨	質問の相手
1 7月豪雨災害後の現状と対策について	(1) 7月豪雨で、山林も林道もかなりの被害を受けているが、現在の状況と日頃の管理体制について伺いたい  (2) 山林・農地の災害復旧に対し中山間地域・多面的機能支払い交付金は大切かつ重要な交付金だと思うが、その考え方とこれからの方向性について伺いたい  (3) 本町の大部分は山林だが、林業従事者、山林の所有者の高齢化も目立つ。森林環境税は、それらに向けての対策だと思うが、現状とこれからについて伺いたい  (4) 本町を流れる河川（球磨川以外）の災害認定された箇所数と現状について伺いたい  (5) 災害の爪痕が濃いままの河川も多い。今年の台風シーズン等での被害の拡大も予想される中、町ができる対策は	町 長
2 災害発生時の対策について	(1) ハザードマップを軸にした見直しや周知は  (2) 各地区の避難訓練の推進は  (3) 避難弱者の対応について伺いたい	町 長
3 農事組合法人たらぎ大地について	(1) 町からの補助金（年300万円×3カ年）が今年度で終わるが、本町の農業にとってこれから大きな役割を担うと考える。今後、どのような支援策をお考えか	町 長